

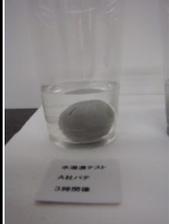
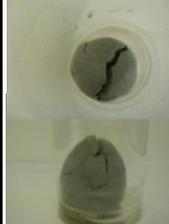
不燃パテ耐水性水浸漬試験

不燃パテの浸水試験を通して、各社不燃パテの水に対する挙動を観察しました。

■ 試験方法

サンプルは市販品を直径3cm程度の球体に成形し1週間放置したものを、透明なプラスチックコップに水道水を入れその中にこの球体を浸漬し観察しました。

■ 試験経過観察

	A社製(フラマ不燃パテ)	B社製	C社製
1時間後	 <p>変化なし (水に溶解なし)</p>	 <p>球体が大幅に崩れてきており、水が濁ってきている (水に溶解開始、混濁)</p>	 <p>底に崩れたパテが溜まり始める (水に溶解開始、混濁)</p>
3時間後	 <p>変化なし (水に溶解なし)</p>	 <p>更に崩れ、水の濁りが進み、球体を確認しづらい</p>	 <p>崩れたパテの量が増え、水の濁りも進む</p>
1日後	 <p>球体に亀裂が入るが崩れず球体を保っている</p>	 <p>球体を確認出来ない程濁る (ほぼ水に溶解)</p>	 <p>球体下部は崩れ水の濁りで確認しづらい</p>
1週間後 (水抜き確認)	 <p>亀裂は大きくなったが、球体は崩れていない (水に溶解なし)</p>	 <p>ほとんど崩れてフワッとパテが山状に沈殿している (水に溶解)</p>	 <p>球状の名残を残すが、ほとんど崩れて粗い粒子が沈殿している (水に溶解)</p>

■ 試験結果考察

本試験を通じてA社製(フラマ不燃パテ)は、水に溶解しにくく水に強い不燃パテである。従って水がかかる程度では溶解せず、また高湿度な雰囲気中でも安定した耐火性能・保形性を発揮できることを証明しています。不燃パテ耐水性水浸漬試験として、YouTubeで動画配信しております。併せてご覧ください。

以上